

魅力ある観光地づくり・外国人受入体制専門部会 における今後の取組について

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、今後、増加が予想される外国人観光客を県内に誘客するため、「魅力ある観光地づくり専門部会」及び「外国人受入体制専門部会」において以下の取組を実施し、千葉県ならではの外国人向け観光資源の発掘、磨き上げ、PR及び受入環境の整備を実施していくこととする。

(1) 取組名

○外国人観光客誘致に向けた受入環境整備のための官民連携の取組

(2) 取組内容

○今後増加が見込まれる東南アジア等を中心とした各国の観光客のニーズや動向を調査し、ショッピング、自然、景勝地、和食（郷土料理）、街歩き等ターゲット国ごとの主要テーマを中心に、千葉ならではのオリジナルコースを作成し、提案していく。

○作成したコースについて広報冊子、PV等を作成し、海外、国内においてPR活動を行う。

※コース内容については、SNSを活用した調査事業の結果や専門部会委員の意見を参考に今年度より検討を開始する。

※広報冊子、PV等の作成については、専門部会での検討内容を踏まえ、平成28年度から着手したい。



コースに設定した周辺地域について、官民連携して重点的に受入環境の整備を行う。

○受入環境整備（重点的取組事項）

策定した戦略の中でも、以下の施策について重点的に取り組む

①多言語表記・案内の充実

・公共空間における多言語案内板の改修に取り組むとともに、宿泊施設観光施設等における多言語案内の推進に取り組む

②無料公衆無線LANの整備

・重点整備地域（対象）を定め、無料公衆無線LAN環境整備の促進を図る

③外国語対応人材の育成

・宿泊・観光施設スタッフ、観光ボランティアガイド、語学ボランティア等の育成、確保に努める

④観光地のトイレ整備・美化

・重点整備地域（対象）を定め、トイレ整備・美化の促進を図る